

## 玉川病院を受診された患者さまへ

当院では下記の研究を実施しています。この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供することを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名	リネゾリドの安全性の調査
当院の研究責任者（所属）	小林 俊介（玉川病院 薬剤科）
他の研究機関および各施設の研究責任者	安 武夫（明治薬科大学）
本研究の目的	これまで当院でリネゾリドの注射剤 600 mg及び経口剤 600 mgを使用した患者様の診療録を後方視的に確認し、血液毒性（血小板減少、ヘモグロビン減少、好中球減少）を含む有害事象を抽出する。有害事象の発現頻度や重症度、発現時期、発現のリスク因子などを探索する。また併用薬、ポリファーマシー状況についても抽出し、薬物相互作用の点からも考察し安全性を確認する。
医学並びに社会への貢献度の予測について	本研究結果を学会および論文で公表することによりリネゾリドの安全性が明らかとなり、抗菌薬の適正使用に貢献できると考える。
調査データの該当期間	2014年1月 ～ 2021年12月
研究の方法（対象となる方）	当院において上記の期間にリネゾリドの注射剤 600 mg及び経口剤 600 mgを投与した患者様。
研究の方法（使用する情報）	本研究では、以下の診療録情報を用います。 診療科、性別、年齢、身長、体重、併存疾患、リネゾリドの使用目的、細菌検査結果、リネゾリドの使用状況、併用薬、各種生化学検査値、治療経過、薬剤性の有害事象の発現など。
試料/情報の他機関への提供	当院の電子カルテのデータを匿名化し、共同研究先の明治薬科大学に調査データを提供します。明治薬科大学は、該当データを統計学的に解析します。
個人情報の取り扱い	使用する情報から氏名や住所等の対象者を直接特定的できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会発表や論文での公表を予定していますが、その際も対象患者様を特定できる個人情報は使用致しません。
本研究の資金源（利益相反）	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：03-3700-1151 担当者：薬剤科 小林 俊介
備考	